

三ノ耕地遺跡（比企郡吉見町）

このエリアが三ノ耕地遺跡/左手に説明板が見える



田圃のど真ん中に、ぽつんと説明板が立っている



三ノ耕地遺跡は弥生時代から古墳時代前期にかけての前方後方形墳墓と方形周溝墓群で、方形周溝墓28基と前方後方形墳墓3基が発掘されている

三ノ耕地遺跡

跡

三ノ耕地遺跡は吉見丘陵の眼下に広がる沖積地内の自然堤防上に立地しています。発掘調査は土地改良事業に伴い平成8～9年度の2カ年にわたり実施されました。

ここで発見された水場遺構は、縄文時代晩期（約2,500年前）のもので全国的にも発見例の少ない貴重な遺構です。その規模は南北13.5m、東西7.3m、深さ1.8mの細長い楕円形を呈しています。主に木の実（トチノミ・クルミ・クリ）など堅果類の虫殺し・アク抜きのための“水さらし”を行った場所です。多量の木の実と一緒に植物繊維で作られたザル状の編み物も大小6点出土しており、これらは水さらしを行うための道具として使用されていたと考えられています。

また、水場遺構の底面には湧水点（直径約40cm、深さ約30cmの穴）があり、内部には土器・石器などの他に石剣・手燭形土器・獣骨（イノシシ・シカ）などが廃棄されており、周辺から見つかっている土偶・耳飾り・イノシシ形土製品などと一緒に“シカやイノシシなどの狩猟に関わる祭祀”に伴って使用されていたと考えられます。

古墳時代前期（4世紀初頭頃）の特異な墳形をもつ前方後方形墳墓3基が方形周溝墓群と並んで見つかりました。北側から順に1～3号墳で全長は1号墳：69m、2号墳：約40m、3号墳：約27mです。このことは、既にこの地域に大規模な墳墓を築造する有力者が存在していたことを示しています。また、1号墳の東側で確認された旧河川跡からは、同じ頃に使用されたと思われる鋤・鍬・竪杵などの木製品が多量に出土しています。



空中写真（平成8年度調査区：北から）前方後方形墳墓と方形周溝墓群



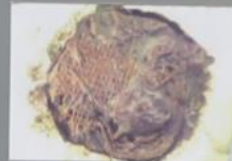
水場遺構近景（西から）



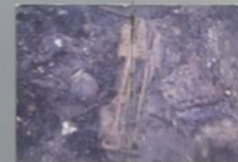
木の実（トチノミ・クルミ）



イノシシ形土製品



編み物



旧河川跡出土木製品 スキ（3本）

平成13年3月

吉見町教育委員会

現状は埋戻しされ、田圃となっていて跡形もない/「塚」と印をした場所には木々が茂っている/3・4号墳は上部の住宅の周辺

[video](#)



空中写真（平成8年度調査区：北から）前方後方形墳墓と方形周溝墓群

三ノ耕地遺跡全体図 (吉見町埋蔵文化財センターのパンフレットより)



「三ノ耕地遺跡では縄文時代の遺構のほかにも古墳時代初頭（約1700年前）の巨大な前方後方墳を検出しました。

墳長48.8mの1号墳と墳長30mの2号墳で、溝を含めるとそれぞれ69mと40mになります。

また、この2基の古墳とは180度向きを変えて、推定墳長23.4m、推定全長27mの3号墳も検出しました。

そして、これらの古墳を取り囲むように28基の方形周溝墓を検出しています。方形周溝墓とは、溝で四方を囲みその内側に盛り土をして遺体を埋葬した墓です。

1つの遺跡で前方後方墳が3基確認された例は全国的にも非常に珍しく、埼玉県内では類例がありません。

遺跡の東側ではこの時代に川が流れていたことを確認しました。

この旧河道からは、スキ・キネなどの木製品や加工材・自然木が多量に出土しました。

このうちスキは丁寧に並んでいたことから墓掘りや祭りに使った道具を置いていったことが想像できます。」

吉見町埋蔵文化財センター 展示キャプション より

拡大版 ① / 古代の官道が通っていた場所でもあるようだ



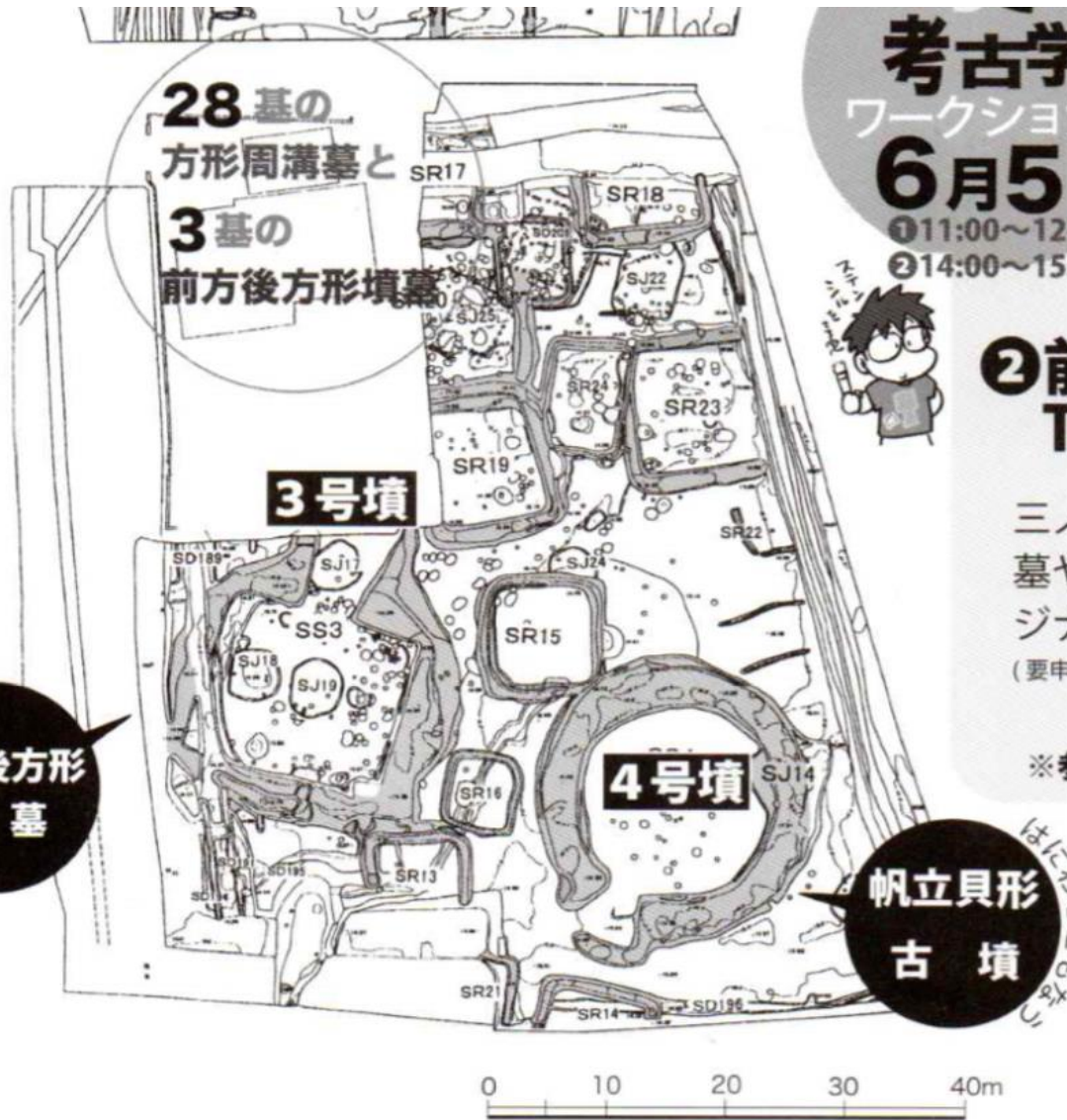
すき
3本の鋤が
並んで
みつけた

拡大版 ② / 「塚」と印をした場所は、方形周溝墓SR8の辺りと思われる



拡大版 ③ /この部分は、現在住宅が建っている周辺と思われる

の幕開けなのか？



考古学

ワークショップ

6月5

①11:00~12:00

②14:00~15:00



②前

三ノ
墓ヤ
ジナ
(要申

※

はに

これは説明板と反対側（東側）から、遺跡のエリアを見たところ

[video](#)



方形周溝墓SR8と思われる辺りをアップで見たところ



これは「埼玉県の前・中期大型古墳編年表」/比企地方の三ノ耕地1号墳は1期（3世紀中ごろ-3世紀後半ごろ）の築造とされる

埼玉県の前・中期大型古墳編年表

時期	北足立地方	比企地方	児玉地方						その他
			①地域	②地域	③地域	④地域	⑤地域	⑥地域	
1		■◀ 49三ノ耕地1号							
2		■◀ 50諏訪山29号 ■◀ 55山の根			■◀ 60鷲山古墳				
3	■◀ 35+塚本塚山	■◀ 57天神山							■◀ 35塩1号
4	● 38熊野神社 ● 20~30江川山	●◀ 68諏訪山 ●◀ 115+將軍塚 ●◀ 84雷電山	● 40長坂 ● 50長坂聖天塚	● 43道灌山 ● ?無名墳	● 31生野山75号	● 31長沖54号	● 130前山1号 ● 29前山2号 ● 30元富 ● 35熊野十二社 ● 42元富東	□ 下野堂遺跡	●◀ 75高稲荷 ■ 25三変稲荷 ● 35羽黒山8号
5	● 32殿山		● 38川輪聖天塚	● 35勝森稲荷 ● 40+堂山	● 42物見塚 ● 68金鑽神社	● ?古い埴輪 ● ?長沖34号	● 25つつじ山 ● 40八幡山 ● 67三壺山 ● 本庄138号 ● 諏訪神社	● 富田塚越	
6			● 34諏訪山2号	● 41志度川	● 60將軍塚	● 31長沖157号	● 65公卿塚		
7	● 25白鍬塚山	● 33諏訪山33号	●◀ 39諏訪山		● 43生野山9号	● 34長沖14号		● 22三壺山2号	

● 円墳 ●◀ 前方後円墳 ●◀ 帆立貝形 ● 造出等の存在が予想されるもの ■ 方墳 ■◀ 前方後方墳 □ 方形周溝墓群
編年の対象は墳長30m以上とし、それ以下でも重要なものはポイントを落として掲載

参考ホームページ

<https://plaza.rakuten.co.jp/narcisse/diary/201607170000/>

<http://yoshida-kofun.in.coocan.jp/saiyosim1.htm>

<https://kzusankm2.exblog.jp/31025381/>

<https://blog.goo.ne.jp/rekishi-nazo/e/46ab47ecc841611b2e14afd59674936d>

http://www.ranhaku.com/web04/c2/4_03sannokochi_mizuba.html

http://www.ranhaku.com/web04/c4/1_02yoshimi.html

<https://kofunmeguri.hatenablog.com/entry/2020/01/15/000000>

